

校長
大保 智

新実習棟完成

新入生のみなさんご入学おめでとうございます。令和4年度(2022年度)で創立114年目を迎える歴史と伝統のある学校に新たな実習棟が今年3月に完成しました。大正8年(1919年)に草牟田の地に移り113年が経ち、大正9年(1920年)に赤レンガ造りの大煙突が実習室の動力として蒸気動力プラントの付属装置として建造され102年が経ちます。以来今日まで3万4千人を超える卒業生の絆のシンボルともなっています。今年度中に旧電子機械系、電気技術系の実習棟を解体する予定です。ともに昭和42年(1967年)に建造され55年の歴史に幕を閉じることになりますが、昨年度の工業祭で実習棟の壁面に描いた生徒の手書きによる『アリガトウ』がこれまでの感謝の気持ちを表しています。今だコロナ禍の中ではありますが、今年から年次進行で新学習指導要領が始ります。また、民法改正により4月から成年年齢18歳引き下げとなりました。本校の教育方針である「よき社会人となるために」「よき工業人となるために」を目指し、これまでの伝統や校風を引き継ぎながら、新実習棟の完成を機に社会の変化に対応できる学校として、新入生の皆さんとともに新しい歴史を築いていきましょう。

入学式

4月7日(木)に、令和4年度第77回入学式が厳粛に行われました。今年は、男子309人、女子51人の計360人の生徒たちが大きな希望をもって、本校114年の伝統を受け継ぐために入学してきました。

入学者宣誓は1年5組の有水悟喜さん(吉野中卒)が行い、鹿工の先輩方が築き上げた伝統を継承しながら、新しい歴史を創るために努力していくことを力強く宣誓してくれました。

今年度の入学式も、新型コロナウイルス感染防止対策で例年より参加者を限定して執り行われましたが、式における新入生の堂々とした態度は、鹿工の未来を明るく輝かせるものとなりました。



校長式辞



新入生代表宣誓



入学許可



PTA 会長祝辞



生徒会会長
インテリア系3年
池田 優人

鹿工生として

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同心から歓迎致します。
この鹿工は数多くの生徒が、勉学と部活動等の両立を行う活気にあふれる学校です。そのような活気に触れながら、夢や目標に向かい一緒に努力していきましょう。
また、歴史や伝統を重んじ、鹿工生として自覚のある行動を心がけ、この学校で過ごす3年間に充実したものにしていて下さい。



1年5組
有水 悟喜

鹿工に入学して

これまでとは大きく違う高校生活がスタートしました。中学とは異なるルール、習慣、授業と慣れない事ばかりですが、先生や先輩方の支えもあり、楽しい学校生活になりそうです。
これから私たちは勉強、部活動、資格取得などの様々な壁に立ち向かっていきます。私はそのような壁を同級生の皆さんと支え合いながら、先輩方、先生方の教えを基に乗り越えていけると信じています。そして、立派な鹿工生であることを誇れるように日々努力、精進していきたいです。

新入生オリエンテーション（1学年）

4月8日（金）の3・4校時に、本校体育館にて、新入生オリエンテーションが行われました。教務、生徒指導、進路指導、交通指導の各係の先生方が、鹿工生としての自覚や学校生活におけるルール、進路選択に向けて取り組むべきことなどを丁寧に指導されました。

新入生は、やや緊張しながら真剣な表情で話を聞いていました。これから、鹿児島工業高校の一員としての自覚をもって、充実した高校生活を送ってくれるよう期待しています。



教務主任講話



生徒指導主任講話

部活動紹介（生徒会）

4月8日（金）の5・6校時に、本校体育館において部活動紹介が行われました。各部活動・同好会が工夫を凝らした実演やプレゼン動画を作成し新入部員の獲得に向けてアピールを行いました。1年生も様々な部活動の説明に興味深く聞き入っているようでした。最後には生徒会役員による挨拶の仕方「鹿工モデル」の実演もあり、これからの学校生活に向けてやる気を出してくれたことと思います。



バレーボール部



吹奏楽部



剣道部



ラグビー部

生徒指導部より

「自身と向き合う」

生徒指導部 宮迫 崇文

令和4年度が幕を明け、1か月が経過しました。新たな気持ちでそれぞれの学年をスタートさせた中で、これから鹿工生1,071名一人ひとりに待ち受けているドラマはどのようなもののでしょうか。その一つひとつに様々な感情が生まれ、自身の成長のきっかけを与えてくれると皆さんが考えることができれば、全ては「成長の源」と捉えることができるでしょう。

さて、令和4年度における生徒指導部の重点目標を3点掲げます。鹿工生としての高校生活において、高く意識し行動することを忘れないようにしてほしいです。

1 「美しさ」の追求

想いを寄せること、思いやる気持ちを持つといった、他者を慮る心、素直さ・謙虚さを忘れない美しい心を大切にし、美しい姿勢での挨拶を心がけ、ゴミ一つ落ちていない綺麗な環境の美しさだけでなく、鹿工を「日本一美しさが漂う学校」にする。

2 「凡事徹底」

当たり前のことを当たり前、徹底してやり続ける。

無遅刻・無欠席・無早退の皆勤を目指す。



3 「日々精進」

自分自身の向上を目指して、日々妥協することなく挑戦する。

挑戦した結果、失敗に終わったとしても、努力し続けたことは自分の糧となる。

このような重点目標を掲げるのは生徒一人ひとりが、鹿工生としての自覚を持ち、皆さんの学校生活をより豊かに、より安心・安全に充実したものにしてほしいからです。そしていつか社会の荒波に揉まれたときに自身が積み重ねてきたものを基に立ち向かっていける、そんな逞しい人に成長してほしいと思います。

「己自信と闘うことこそ最も困難な闘いであり、己自信に打ち克つことこそ最も素晴らしい勝利である。」

鹿工生にとってこの一年が、自分自身に打ち克つことができた一年になることを期待しています。

ソフトボール部 全国大会準優勝

工業化学系3年

林山 弥央 (出身中 南指宿)

私たちは、3月25日から岐阜県各務原市で開催された全国選抜大会に出場しました。1回戦日川高(山梨県)、2回戦飯山高(長野県)、3回戦白石工業高(宮城県)はコールドで勝利しました。準々決勝光明相模原高(神奈川県)では先頭打者本塁打を打たれるも、その後、打線が奮起し7対3で逆転勝利しました。準決勝は昨年と同じカードとなった九州産業大付属九州高(福岡県)と戦い4対1で勝利しました。決勝では大村工高(長崎県)と対戦しました。4回まで0対0でしたが5回に猛攻を受け0対7で敗戦しました。昨年に続き準優勝という結果でした。今回の大会で得た様々な経験を今後に生かし、日々精進して、今後の大会でも良い結果が報告できるようにしますので、御声援よろしくお願い致します。

